

ETC2.0車載器と接続して使う

接続する各機器の説明書もよくお読みください。

ETC2.0車載器を接続すると、VICsの情報提供サービスを受けたり、ETCとして有料道路で料金の自動支払いや通行ができます。

機種によっては、ETC2.0車載器側の機能が一部制限されます。

- ETC2.0車載器の一部のボタンは操作できません。
- ETC2.0車載器からの音声案内は行いません。
ナビゲーションから音声または画面表示で案内されます。

お知らせ

- 機種によっては、ETC2.0車載器から音声案内される場合があります。
 - ETCカードを入れたままエンジンをかけた(ACCをONにした)とき
 - ETCカードを入れたままエンジンを止めた(ACCをOFFにした)とき

信号情報活用運転支援システム(TSPS)による情報提供サービス

道路に設置された光ビーコンから取得する信号情報および車の走行情報を用いて、信号交差点を円滑に通行するための情報を表示と音声で案内します。

表示例

状況	表示	音声
前方の信号交差点の案内ができる とき		なし
現行速度で走行すれば、前方の信号機を通過できると予測したとき(信号通過支援)*1		なし
現行速度で走行すれば、前方の信号機が赤に変わると予測したとき(赤信号減速支援)*1		この先、信号機があります。ご注意ください。
停車中、前方の信号機が青に変わるのを待つとき(発進遅れ防止支援)		なし

状況	表示	音声
停車中、前方の信号機が、あと5秒で青に変わるとき(発進遅れ防止支援)		まもなく青信号です。
前方の信号交差点の案内ができないとき		なし

*1 通過時の灯色の予測が変わったとき、または交差点を通過するときは「支援あり」の表示に変わります。

お知らせ

- 各支援の設定について、詳しくは(P.83)をご覧ください。
- 本機能はあくまでも補助機能です。実際の信号機の点灯状況と異なる場合は信号機の表示に従ってください。案内を過信せず、常に実際の道路状況や道路標識、前方の信号表示を優先して運転してください。
- 常に前方の交差点を直進方向に走行すると想定して案内を行います。矢印信号のある交差点では、点灯状態と異なる案内をする場合があります。
- 受信時点の情報のため、その後の状況の変化により、実際の信号機の灯色と合わない場合があります。
- 支援ありアイコン表示のまま、案内を行わない場合があります。
 - 提供対象外の信号機があるか、地図に無い信号機があるとき
 - 信号機の色が変わる直前のとき
 - 対象となる交差点までの距離が短いとき
 - 高速走行しているときや低速走行しているとき
- 支援なしアイコンが表示される場合があります。
 - 信号機のサイクルに応じた有効時間があります。有効時間が経過すると案内ができなくなります。
 - 信号機の制御方式(押しボタン式、感應式など)により、信号情報が不確定なため、案内しない交差点があります。
- ご利用には、TSPSに対応したETC2.0車載器が必要です。
- すべての光ビーコンでTSPSの情報を提供している訳ではありません。対象路線情報についてはVICsセンターのWebサイト(<https://www.vics.or.jp/>)をご覧ください。